

【CSV】国民年金保険第3号被保険者関係届

項目名単位で設定					データ値 単位で設 定	単 項 目 / 相 関	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値	文字列						
		桁数	固定長	可変長					
1	様式コード	7			4300700				
2	事業所整理記号(都道府県コード)	2				単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(都道府県コード)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(都道府県コード)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	2バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(都道府県コード)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
3	事業所整理記号(郡市区符号)	2				単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(郡市区符号)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(郡市区符号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	2バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(郡市区符号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	値不一致チェック	'00'、'99'以外であること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(郡市区符号)]は、「00」以外の2桁の半角数字を入力してください。(返戻理由009)
4	事業所整理記号(事業所記号)			1～4		単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(事業所記号)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	文字種チェック(二者択一)	アルファベットまたは数字のみ、半角カナのみであること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(事業所記号)]は、英数字またはカナである必要があります。(返戻理由011)
						単項目	桁数チェック	4バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(事業所記号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	値不一致チェック	'0'、'00'、'000'、'0000'以外であること	国年3号届(○行目):○○様:[事業所整理記号(事業所記号)]は、「0」「00」「000」「0000」以外である必要があります。(返戻理由010)
5	事業主等受付年月日(元号)	1			7,9	単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	値一致チェック	'7'(平成)、「9'(令和)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「事業主等受付年月日(年月日)」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
6	事業主等受付年月日(年月日)	6				単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[事業主等受付年月日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
7	2号被保険者の氏名(カナ)			1～25		単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の氏名(カナ)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	文字種チェック	半角カナであること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の氏名(カナ)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	25バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の氏名(カナ)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	姓名間セパレータチェック(半角)	1個以上の連続しない半角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の氏名(カナ)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
8	2号被保険者の氏名(漢字)			0～24		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の氏名(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3.4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	25バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の氏名(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	姓名間セパレータチェック(全角)	1個以上の連続しない全角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の氏名(漢字)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
9	2号被保険者の生年月日(元号)	1			5,7,9	単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の生年月日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	値一致チェック	'5'(昭和)、「7'(平成)、「9'(令和)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の生年月日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「2号被保険者の生年月日(年月日)」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の生年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)

【CSV】国民年金保険第3号被保険者関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	単項目／ 相関	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値	文字列						
		桁数	固定長	可変長					
10	2号被保険者の生年月日(年月日)	6				単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の生年月日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の生年月日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の生年月日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
11	2号被保険者の性別	1			1,2	単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の性別]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	値一致チェック	'1'(男)、『2'(女)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の性別]は、『1』『2』のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由060)
						相関	「3号被保険者の性別(続柄)」が'1'(夫)、『3'(夫(未届))の何れかである場合	'2'(女)であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の性別]が正しいか確認してください。3号被保険者性別が「2」、「4」である場合、『1』を入力してください。なお、3号被保険者性別が「1」、「3」である場合、『2』を入力してください。(返戻理由062)
						相関	「3号被保険者の性別(続柄)」が'2'(妻)、『4'(妻(未届))の何れかである場合	'1'(男)であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の性別]が正しいか確認してください。3号被保険者性別が「2」、「4」である場合、『1』を入力してください。なお、3号被保険者性別が「1」、「3」である場合、『2』を入力してください。(返戻理由062)
12	2号被保険者の個人番号	0, 12				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の個人番号]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	12バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の個人番号]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
13	2号被保険者の基礎年金番号(課所符号)	0, 4				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の基礎年金番号(課所符号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	4バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の基礎年金番号(課所符号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	値不一致チェック	'0000'以外であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の基礎年金番号(課所符号)]が正しいか確認してください。「課所符号」には「0000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由031)
						相関	「2号被保険者の個人番号」に入力がない場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の基礎年金番号]は、『個人番号』を入力しない場合、入力してください。(返戻理由034)
14	2号被保険者の基礎年金番号(一連番号)	0, 6				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	値不一致チェック	'000000'以外であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]が正しいか確認してください。「一連番号」には「000000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由032)
						相関	「2号被保険者の基礎年金番号(課所符号)」に入力がない場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]は、『課所符号』を入力する場合、『一連番号』を入力してください。なお、『課所符号』を省略する場合は、『一連番号』も省略してください。(返戻理由030)
						相関	「2号被保険者の基礎年金番号(課所符号)」に入力がある場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]は、『課所符号』を入力する場合、『一連番号』を入力してください。なお、『課所符号』を省略する場合は、『一連番号』も省略してください。(返戻理由030)
15	2号被保険者の郵便番号(親番号)	0, 3				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の郵便番号(親番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	3バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の郵便番号(親番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	値不一致チェック	'000'以外であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の郵便番号(親番号)]には、『000』以外の半角数字を入力してください。(返戻理由013)
16	2号被保険者の郵便番号(子番号)	0, 4				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の郵便番号(子番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	4バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の郵便番号(子番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
17	2号被保険者の住所(漢字)			0～74		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の住所(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3.4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	74バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の住所(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	非含有チェック	半角スペースが含まれていないこと	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の住所(漢字)]に、半角スペースが入力されています。半角スペースを削除してください。(返戻理由020)
						単項目	非含有チェック	連続した全角スペースが含まれていないこと	国年3号届(○行目):○○様:[2号被保険者の住所(漢字)]に、連続した全角スペースを入力しないでください。(返戻理由021)

【CSV】国民年金保険第3号被保険者関係届

項目名単位で設定					データ値単位で設定	単項目 / 相関	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値	文字列						
		桁数	固定長	可変長					
18	3号被保険者の届出日(元号)	0, 1			7,9	単項目	値一致チェック	'7'(平成)、'9'(令和)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の届出日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「3号被保険者の届出日(年月日)」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の届出日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
19	3号被保険者の届出日(年月日)	0, 6				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の届出日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の届出日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
20	3号被保険者の氏名(カナ)			1～25		単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の氏名(カナ)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	文字種チェック	半角カナであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の氏名(カナ)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	25バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の氏名(カナ)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	姓名間セパレータチェック(半角)	1個以上の連続しない半角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の氏名(カナ)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
21	3号被保険者の氏名(漢字)			0～24		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の氏名(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3.4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	25バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の氏名(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	姓名間セパレータチェック(全角)	1個以上の連続しない全角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の氏名(漢字)]は、姓と名の間にスペースを入力してください。(返戻理由002)
22	3号被保険者の生年月日(元号)	1			5,7,9	単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の生年月日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	値一致チェック	'5'(昭和)、'7'(平成)、'9'(令和)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の生年月日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「3号被保険者の生年月日(年月日)」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の生年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
23	3号被保険者の生年月日(年月日)	6				単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の生年月日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の生年月日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の生年月日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
24	3号被保険者の性別(続柄)	1			1,2,3,4	単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の性別(続柄)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	値一致チェック	'1'(夫)、'2'(妻)、'3'(夫(未届))、'4'(妻(未届))の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の性別(続柄)]は、「1」～「4」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由061)
25	3号被保険者の個人番号	0, 12				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の個人番号]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	12バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の個人番号]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
26	3号被保険者の基礎年金番号(課所符号)	0, 4				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の基礎年金番号(課所符号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	4バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の基礎年金番号(課所符号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	値不一致チェック	'0000'以外であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の基礎年金番号(課所符号)]が正しいか確認してください。「課所符号」には「0000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由031)
						相関	「3号被保険者の個人番号」に入力がない場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の基礎年金番号]は、「個人番号」を入力しない場合、入力してください。(返戻理由034)

【CSV】国民年金保険第3号被保険者関係届

項目名単位で設定					データ値 単位で設 定	単 項 目 / 相 関	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値	文字列						
		桁数	固定長	可変長					
27	3号被保険者の基礎年金番号(一連番号)	0, 6				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	値不一致チェック	'000000'以外であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]が正しいか確認してください。「一連番号」には「000000」以外の半角数字を入力してください。(返戻理由032)
						相関	「3号被保険者の基礎年金番号(課所符号)」に入力が不在 場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]は、「課所符号」を入力する場合、「一連番号」を入力してください。なお、「課所符号」を省略する場合は、「一連番号」も省略してください。(返戻理由030)
						相関	「3号被保険者の基礎年金番号(課所符号)」に入力がある 場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の基礎年金番号(一連番号)]は、「課所符号」を入力する場合、「一連番号」を入力してください。なお、「課所符号」を省略する場合は、「一連番号」も省略してください。(返戻理由030)
28	3号被保険者の外国籍			0～60		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国籍]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	60バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国籍]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
29	3号被保険者の外国人通称名(カナ)			0～25		単項目	文字種チェック	半角カナであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国人通称名(カナ)]に、種別と異なる文字が入力されていま す。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	25バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国人通称名(カナ)]の桁数が正しくありません。正しい桁数 (文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	姓名間セパレータチェック(半角)	1個以上の連続しない半角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国人通称名(カナ)]は、姓と名の間にスペースを入力してくだ さい。(返戻理由002)
						相関	「3号被保険者の外国籍」に入力が不在場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国人通称名(カナ)]が正しいか確認してください。「外国籍」を 入力する場合、入力してください。なお、「外国籍」を省略する場合は、省略してください。(返戻理由090)
						相関	「3号被保険者の外国籍」に入力がある場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国人通称名(カナ)]が正しいか確認してください。「外国籍」を 入力する場合、入力してください。なお、「外国籍」を省略する場合は、省略してください。(返戻理由090)
30	3号被保険者の外国人通称名(漢字)			0～24		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国人通称名(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成 仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	25バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国人通称名(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数 (文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	姓名間セパレータチェック(全角)	1個以上の連続しない全角スペース(姓名間セパレータ)を含むこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国人通称名(漢字)]は、姓と名の間にスペースを入力してくだ さい。(返戻理由002)
						相関	「3号被保険者の外国籍」に入力が不在場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の外国人通称名(漢字)]が正しいか確認してください。「外国籍」を 入力する場合、入力してください。なお、「外国籍」を省略する場合は、省略してください。(返戻理由090)
31	3号被保険者の住所(同居区分)	0, 1			1,2	単項目	値一致チェック	'1'(同居)、'2'(別居)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の住所(同居区分)]は、「1」「2」の半角数字を入力してください。 (返戻理由071)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'1'(該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の住所(同居区分)]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'1'(該当)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の住所(同居区分)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
32	3号被保険者の郵便番号(親番号)	3				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の郵便番号(親番号)]に、種別と異なる文字が入力されていま す。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	3バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の郵便番号(親番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文 字数)を入力してください。(返戻理由005)
						単項目	値不一致チェック	'000'以外であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の郵便番号(親番号)]には、「000」以外の半角数字を入力してくだ さい。(返戻理由013)
33	3号被保険者の郵便番号(子番号)	4				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の郵便番号(子番号)]に、種別と異なる文字が入力されていま す。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	4バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の郵便番号(子番号)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文 字数)を入力してください。(返戻理由005)
34	3号被保険者の住所(漢字)			0～74		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の住所(漢字)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	74バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の住所(漢字)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を 入力してください。(返戻理由005)
						単項目	非含有チェック	半角スペースが含まれていないこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の住所(漢字)]に、半角スペースが入力されています。半角ス ペースを削除してください。(返戻理由020)
						単項目	非含有チェック	連続した全角スペースが含まれていないこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の住所(漢字)]に、連続した全角スペースを入力しないでくださ い。(返戻理由021)

【CSV】国民年金保険第3号被保険者関係届

項目名単位で設定					データ値 単位で設 定	単 項 目 / 相 関	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値	文字列						
		桁数	固定長	可変長					
35	3号被保険者の電話番号(種別)	0, 1			1,2,3,4	単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の電話番号(種別)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	値一致チェック	'1'(自宅)、『2'(携帯)、『3'(勤務先)、『4'(その他)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の電話番号(種別)]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
36	3号被保険者の電話番号(局番1)	0, 2～5				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の電話番号(局番1)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	2～5バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の電話番号(局番1)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
37	3号被保険者の電話番号(局番2)	0, 1～4				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の電話番号(局番2)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	1～4バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の電話番号(局番2)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
38	3号被保険者の電話番号(局番3)	0, 4～5				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の電話番号(局番3)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	4～5バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者の電話番号(局番3)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
39	異動の別(3号該当)	1			1,2,3	単項目	必須チェック	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[異動の別(3号該当)]は省略できません。(返戻理由001)
						単項目	値一致チェック	'1'(該当)、『2'(非該当)、『3'(変更)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[異動の別(3号該当)]は、「1」～「3」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由063)
40	3号被保険者になった日(元号)	0, 1			7,9	単項目	値一致チェック	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'1'(該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当)の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「3号被保険者になった日(年月日)」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
						相関	大小比較	「3号被保険者になった日」<(「3号被保険者の生年月日」－1日)+60年であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日]が正しくありません。正しい日付を入力してください。(返戻理由081)
						相関	大小比較	「3号被保険者になった日」≥(「3号被保険者の生年月日」－1日)+20年であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日]が正しくありません。正しい日付を入力してください。(返戻理由081)
						相関	大小比較	「3号被保険者になった日」<「3号被保険者でなくなった日」であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日]、及び「3号被保険者でなくなった日」が正しいか確認してください。(返戻理由082)
41	3号被保険者になった日(年月日)	0, 6				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'1'(該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当)の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
42	3号被保険者になった理由(選択)	0, 1			1,2,3,4,5	単項目	値一致チェック	'1'(配偶者の就職)、『2'(婚姻)、『3'(離職)、『4'(収入減少)、『5'(その他)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった理由(選択)]は、「1」～「5」のいずれかを入力してください。(返戻理由065)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'1'(該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった理由(選択)]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'1'(該当)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった理由(選択)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)

【CSV】国民年金保険第3号被保険者関係届

項目名単位で設定					データ値 単位で設 定	単 項 目 / 相 関	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値	文字列						
		桁数	固定長	可変長					
43	3号被保険者になった理由(その他の理由)			0～48		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	48バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「3号被保険者になった理由(選択)」が'5'(その他)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「3号となった理由」が「5 その他」の場合、入力してください。なお、「3号となった理由」が「5 その他」以外の場合、省略してください。(返戻理由092)
						相関	「3号被保険者になった理由(選択)」が'5'(その他)以外の場 合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者になった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。「3号となった理由」が「5 その他」の場合、入力してください。なお、「3号となった理由」が「5 その他」以外の場合、省略してください。(返戻理由092)
44	配偶者の加入制度	0, 2				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[配偶者の加入制度]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	値一致チェック	'31'(厚生年金保険・健康保険)であること	国年3号届(○行目):○○様:[配偶者の加入制度]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'1'(該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[配偶者の加入制度]が正しいか確認してください。「異動の別」が該当の場合は入力してください。(返戻理由093)
45	3号被保険者でなくなった日(元号)	0, 1			7,9	単項目	値一致チェック	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'1'(該当)の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「3号被保険者でなくなった日(年月日)」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
						相関	大小比較	「3号被保険者でなくなった日」<(「3号被保険者の生年月日」－1日)+60年であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日]が正しくありません。正しい日付を入力してください。(返戻理由081)
						相関	大小比較	「3号被保険者でなくなった日」≥(「3号被保険者の生年月日」－1日)+20年であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日]が正しくありません。正しい日付を入力してください。(返戻理由081)
46	3号被保険者でなくなった日(年月日)	0, 6				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'1'(該当)の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
47	3号被保険者でなくなった理由(理由(選択))	0, 1			1,2,3,6	単項目	値一致チェック	'1'(死亡)、『2'(離婚)、『3'(収入増加)、『6'(その他)のいずれかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(理由(選択)))]は、「1」～「3」、「6」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由079)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(理由(選択)))]が正しいか確認してください。「異動の別」が「非該当」の場合、入力してください。なお、「異動の別」が「非該当」以外の場合、省略してください。(返戻理由094)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(理由(選択)))]が正しいか確認してください。「異動の別」が「非該当」の場合、入力してください。なお、「異動の別」が「非該当」以外の場合、省略してください。(返戻理由094)
48	3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(元号))	0, 1			7,9	単項目	値一致チェック	'7'(平成)、『9'(令和)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(元号)))]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当) かつ 「3号被保険者でなくなった理由(理由(選択))」が'1'(死亡)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(元号)))]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当) かつ 「3号被保険者でなくなった理由(理由(選択))」が'1'(死亡)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(元号)))]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(年月日))」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日)]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)

【CSV】国民年金保険第3号被保険者関係届

項目名単位で設定					データ値 単位で設 定	単 項 目 / 相 関	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値	文字列						
			桁数	固定長					
49	3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(年月日))	0, 6				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(年月日))])に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(年月日))])の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当) かつ 「3号被保険者でなくなった理由(理由(選択))」が'1'(死亡)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(年月日))])は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'2'(非該当) かつ 「3号被保険者でなくなった理由(理由(選択))」が'1'(死亡)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(死亡年月日(年月日))])は、入力を省略してください。(返戻理由006)
50	3号被保険者でなくなった理由(その他の理由)			0～48		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(その他の理由)]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	48バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(その他の理由)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「3号被保険者でなくなった理由(理由(選択))」が'6'(その他)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。3号被保険者でなくなった理由が「6」の場合、「海外在住中の認定解除」を入力してください。「6」以外の場合、省略してください。(返戻理由080)
						相関	「3号被保険者でなくなった理由(理由(選択))」が'6'(その他)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[3号被保険者でなくなった理由(その他の理由)]が正しいか確認してください。3号被保険者でなくなった理由が「6」の場合、「海外在住中の認定解除」を入力してください。「6」以外の場合、省略してください。(返戻理由080)
51	備考			0～75		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[備考]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	75バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[備考]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「異動の別(3号該当)」が'3'(変更)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[備考]は省略できません。(返戻理由001)
52	海外特例	0、1			1,2	単項目	値一致チェック	'1'(該当)、'2'(非該当)であること	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
						相関	以下全てに入力がある場合 ・「3号被保険者になった日(元号)」 ・「3号被保険者になった日(年月日)」	'2'(非該当)でないこと	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例]に誤りがあるため、正しく入力してください。(返戻理由087)
						相関	以下全てに入力がある場合 ・「3号被保険者でなくなった日(元号)」 ・「3号被保険者でなくなった日(年月日)」	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
53	(海外特例要件に該当した日)元号	0、1			9	単項目	値一致チェック	'9'(令和)であること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した日)元号]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	「海外特例」が'1'(該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した日)元号]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が'1'(該当)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した日)元号]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「(海外特例要件に該当した日)年月日」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[%s(海外特例要件に該当した日)年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
						相関	「海外特例」が'1'(該当)の場合	令和2年4月1日以降であること	国年3号届(○行目):○○様:[%s(海外特例要件に該当した日)年月日]が正しくありません。正しい日付を入力してください。(返戻理由081)
54	(海外特例要件に該当した日)年月日	0、6				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した日)年月日]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した日)年月日]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「海外特例」が'1'(該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した日)年月日]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が'1'(該当)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した日)年月日]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
55	海外特例要件に該当した理由(選択)	0、1			1,2,3,4,5	単項目	値一致チェック	'1'(留学)、'2'(同行家族)、'3'(特定活動)、'4'(海外婚姻)、'5'(その他)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例要件に該当した理由(選択)]は、「1」「2」「3」「4」「5」のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由131)
						相関	「海外特例」が'1'(該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例要件に該当した理由]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が'1'(該当)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例要件に該当した理由]は、入力を省略してください。(返戻理由006)

【CSV】国民年金保険第3号被保険者関係届

項目名単位で設定					データ値 単位で設 定	単 項 目 ／ 相 関	チェック内容	詳細	自動返戻文言例
項目番号	項目名	項目属性			データ値				
		数値	文字列						
		桁数	固定長	可変長					
56	(海外特例要件に該当した理由)その他の理由			48		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した理由)その他の理由]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	48バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した理由)その他の理由]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「海外特例」が‘1’(該当) かつ「海外特例要件に該当した理由」が‘5’(その他)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した理由)その他の理由]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が‘1’(該当) かつ「海外特例要件に該当した理由」が‘5’(その他)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に該当した理由)その他の理由]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
57	(海外特例要件に非該当となった日)元号	0、1			9	単項目	値一致チェック	‘9’(令和)であること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった日)元号]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった日)元号]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった日)元号]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「(海外特例要件に非該当となった日)年月日」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった日)年月日]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当)の場合	令和2年4月1日以降であること	国年3号届(○行目):○○様:[‘%s(海外特例要件に非該当となった日)年月日]が正しくありません。正しい日付を入力してください。(返戻理由081)
58	(海外特例要件に非該当となった日)年月日	0、6				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった日)年月日]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった日)年月日]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった日)年月日]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった日)年月日]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
59	海外特例要件に非該当となった理由(選択)	0、1			1,2	単項目	値一致チェック	‘1’(国内転入)、『2’(その他)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例要件に非該当となった理由(選択)]は、『1』『2』のいずれかの半角数字を入力してください。(返戻理由132)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例要件に非該当となった理由]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例要件に非該当となった理由]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
60	(海外特例要件に非該当となった理由)その他の理由			48		単項目	文字種チェック	インバリッドコードを含まないこと	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)その他の理由]に、使用可能文字(「磁気媒体届書作成仕様書 3. 4 コード規定」参照)以外の文字が入力されています。(返戻理由004)
						単項目	桁数チェック	48バイト以内であること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)その他の理由]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当) かつ「海外特例要件に非該当となった理由」が‘2’(その他)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)その他の理由]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当) かつ「海外特例要件に非該当となった理由」が‘2’(その他)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)その他の理由]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
61	(海外特例要件に非該当となった理由)国内転入日(元号)	0、1			9	単項目	値一致チェック	‘9’(令和)の何れかであること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)国内転入日(元号)]に誤りがあるため、正しい内容(半角数字)を入力してください。(返戻理由014)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当) かつ「海外特例要件に非該当となった理由」が‘1’(国内転入)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)国内転入日(元号)]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当) かつ「海外特例要件に非該当となった理由」が‘1’(国内転入)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)国内転入日(元号)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
						相関	実存日チェック	実存日であること(「(海外特例要件に非該当となった日)国内転入日(年月日)」との相関チェック)	国年3号届(○行目):○○様:[海外特例要件に非該当となった日国内転入日(年月日)]に実存しない日付が入力されています。実存する日付を入力してください。(返戻理由008)
62	(海外特例要件に非該当となった理由)国内転入日(年月日)	0、6				単項目	文字種チェック	数字であること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)国内転入日(年月日)]に、種別と異なる文字が入力されています。正しく入力してください。(返戻理由003)
						単項目	桁数チェック	6バイトであること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)国内転入日(年月日)]の桁数が正しくありません。正しい桁数(文字数)を入力してください。(返戻理由005)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当) かつ「海外特例要件に非該当となった理由」が‘1’(国内転入)の場合	入力されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)国内転入日(年月日)]は省略できません。(返戻理由001)
						相関	「海外特例」が‘2’(非該当) かつ「海外特例要件に非該当となった理由」が‘1’(国内転入)以外の場合	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[(海外特例要件に非該当となった理由)国内転入日(年月日)]は、入力を省略してください。(返戻理由006)
63	届出意思確認済	0				単項目	省略チェック	省略されていること	国年3号届(○行目):○○様:[届出意思確認済]は、入力を省略してください。(返戻理由006)